

踏み出そう新たなステージへみんなの力が新渡戸の未来

2月号

令和3年2月1日号



新渡戸記念 中野総合病院 だより

Nitobe Memorial Nakano General Hospital

東京医療

住所 東京都中野区中央四丁目59番16号

TEL 03-3382-1231 (代) 夜間受付 03-3382-9991

ホームページ <http://www.nakanosogo.or.jp> E-mail soumu@nakanosogo.or.jp

第380号
発行人/理事長 入江 徹也
発行責任者/事務局長 横井 悟

緊急事態宣言が発令されました

院内感染対策委員会 委員長 田中 邦生

新型コロナウイルス感染拡大が続いています。新型コロナウイルスはだれでもが感染する可能性があり、感染すると重症になりやすい高齢者や基礎疾患を持った人がたくさんいます。飲食の場を通じて感染が拡大しており、感染リスクのある行動はできるだけ避け、自分と他の人を守るために感染予防を徹底してください。家庭内感染も増加しており、ウイルスを家の中に持ち込まないよう注意が必要です。

感染予防には、人と人との距離(身体的距離)を保つことが1番です。また、正しいマスクの着用とこまめな手洗いがとても重要です。そのほかに、換気をする、3密(密閉空間、密集場所、密接場面)を避ける、環境消毒も大事です。

人と接触する場合は常にマスクを着用してください。新型コロナウイルスは、「目、鼻、口」から侵入するので、その侵入を防ぐことが、感染の予防につながります。新型コロナウイルスは症状が出現する2日前から感染力があり、感染しても無症状の人がたくさんいます。症状のない状況で周囲の人に感染を広げている可能性があります。近距離で会話をする場合、お互いにマスクを着用していれば、長時間でなければ感染を予防できます。

外出時(スーパーに買い物に行く、電車に乗る、バスに乗るなど人ごみに入る時)は、必ずマスクを着用し、マスクは鼻と下あごをしっかりと覆ってください。

換気の悪い密閉空間では、ウイルスを含む粒子が数時間、空気中を漂い続け、その粒子を吸いこむことで感染しますので、定期的に窓や扉を開けたり、常時少しだけ開けたりして、部屋の換気を心がけてください。

ウイルスが付着したドアノブや手すりなどを手で触り、そのウイルスがついた手で無意識のうちに自分の「目、鼻、口」の粘膜に触れることで感染することがあります。こまめな手洗い(流水と石けんで手を洗うか、アルコールで手指消毒を行う)と、手を顔に触れないことが大事です。

会食時に注意するポイントとしては、少人数で、箸やコップを使いまわさない、座席は正面や真横はなるべく避ける、会話の時はマスクを着用する、などがあげられます。

体調がすぐれない人は、他の人に感染させないために外出を控え、普段からバランスの良い食事、良質な睡眠、適度の運動など、健康管理を心がけることが大事です。

「新型コロナウイルス診療再開」についてのお知らせ (2021年1月12日)

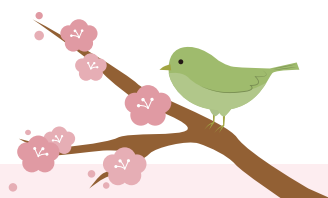
重要な
お知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、
当院は2021(令和3)年1月12日から
新型コロナウイルス感染症陽性確定者の入院診療を再開しました。

2021年1月12日 新渡戸記念中野総合病院 病院長

新渡戸記念中野総合病院 がん哲学外来休診のお知らせ

がん哲学外来は、当面の間、**休診**とさせていただきます。
ご不便等をおかけして申し訳ございません。再開につきましては、
誌面とホームページにてご案内いたしますので、ご了承ください。



当院ホームページ内【新渡戸稲造記念センター がん哲学外来】に、
榎野 興夫センター長による『言葉の**院外**処方箋』が連載されています。ぜひご一読ください。

ホームページ <http://www.nakanosogo.or.jp>

検査 ため 知識

ノロウイルスの検査について

中央検査科技師長 須藤 淳二

ノロウイルスなどの小型球形ウイルスは冬季に流行する感染性胃腸炎の原因ウイルスとして知られておりますが、ワクチンが無く、治療は輸液などの対症療法に限られます。臨床症状や周囲の感染状況等から医師が総合的にノロウイルスを原因と推定して診療がなされている場合が多いとされています。3歳未満と65歳以上の方を対象に健康保険が適用され、ふん便中のノロウイルス抗原を

イムノクロマト法により当日15分から20分程度で検出できますが、ノロウイルスに感染していても陽性にならない場合もあるため、ノロウイルスに感染していないことを確かめることはできません。集団感染の原因究明や調理担当職員を対象に行政機関や研究機関等では高感度のPCR検査を実施することがありますが、コストが高く保険適応ではありません。



参考資料：厚生労働省 ノロウイルスに関するQ&Aより